

海外研修 (Overseas Training)

担当教員名	C 全	
学科・専攻, 科目詳細	都市システム工学科 5年 通年 1単位 実習	
学科のカリキュラム表	一般科目 選択科目	
共生システム工学の科目構成表	教養科目 外国語系	
学習・教育目標	共生システム工学	A-2(70%) B-2(25%) E-2(5%)
	JABEE基準1(1)	(a)(f)
科目の概要	海外における各種の研修体験を通じて、多面的に物事を考える能力やコミュニケーション能力を身に付けることが本科目のねらいである。研修期間は、夏季休業期間などとしてもよい。研修日数は、5日間以上とする。本科目は、海外での研修と、事前指導(マナー教育、研修先の下調べ)、事後の報告会、関係機関に配布する報告書の作成などの自己学習時間の合計が45時間以上に相当する学習内容である。参加する研修が、本科目に該当するかどうかは、教務委員会にて判断する。	
テキスト(参考文献)	なし	
履修上の注意	学級担任又は指導教員と緊密に連絡を取り合うこと。研修期間中は、積極的に現地の人たちと関わり、コミュニケーションをとるように努めるとともに、服装・言葉遣い等、研修生として相応しい態度で取り組むこと。	
科目の達成目標	(1)海外における研修への参加を通じて、教養をより高めるための取り組みができる (A-2)。 (2)異文化の中での研修に参加することで、広い視野を持つことができる(B-2)。 (3)現地で関わる人々と英語などを用いてコミュニケーションができる(E-2)。	
自己学習	渡航国の文化や研修の内容などについて、事前にしっかりと調査し把握しておくこと。また、想定される自己紹介や研修に必要な内容などについての準備や予習を十分に行うこと。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	条件なし
	研修終了後には研修を総括した報告書を提出してもらいます。 達成目標(1)(2)(3)については、現地での取り組み状況を50点、研修修了後の報告書を50点の合計100点で評価する。成績は総合点が60点に達した場合に合格とする。	
連絡先		

授業の計画・内容

第1週

第2週

第3週

第4週

第5週

第6週

第7週

第8週

第9週

第10週

第11週

第12週

第13週

第14週

第15週

期末試験実施せず

授業の計画・内容
第16週
第17週
第18週
第19週
第20週
第21週
第22週
第23週
第24週
第25週
第26週
第27週
第28週
第29週
第30週
期末試験実施せず